

第3回 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構分科会 議事要旨

1. 日時：平成27年8月11日（火） 10:00 - 10:45

2. 場所：内閣府宇宙戦略室大会議室

3. 出席者

(1) 委員

山川分科会長、田辺分科会長代理、青木委員、関委員

(2) 事務局

中村宇宙戦略室審議官、高見宇宙戦略室参事官

4. 議事要旨

(1) 宇宙航空研究開発機構の平成26年度業務実績評価について

事務局から、前回のJAXAからのヒアリングを踏まえ、各委員からご提出いただいた意見を、事務局にてまとめた「国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構平成26年度業務実績評価に関する意見書（案）」について説明を行った。当該説明を踏まえ、委員から以下のような意見等があった。（以下、意見等、JAXAの回答）

宇宙とあまり接点を感じていない機関に対して、どのような対策を行っているのか。新たに新事業促進部を作り、科学技術振興機構(JST)や各地域の産業を束ねている機関とのチャンネルを構築し、今まで関係を持っていなかった方々との連携を進めているところである。

JAXAと連携をしたいと思っているが、具体的にどうすればいいかわからないという話を聞く。今後、技術だけではなく文化や芸術等様々な視点を含め、体系的なものを作っていくことが必要ではないか。

JAXAとその他の機関との連携について、具体的にどこで連携するかを、どのように決定していくのか。

変化する内外の状況を踏まえ、理事長のリーダーシップのもと、方向性を検討している。これまでは宇宙技術が地上技術にスピンオフしていく方向に重きを置いていたが、現在は地上技術をいかに宇宙に利用していくか、という逆の観点も含めて連携先を議論している。

最終的に所管省庁間で協議の上、主務大臣による評価書を作成することになるかと思うが、その際には本分科会の意見を出来る限り盛り込んでいただきたい。

本日の議論を踏まえ、「国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構平成26年度業務実績評価に関する意見書（案）」をJAXA分科会決定とした。

以上